

平成28年 4月 1日

お 知 ら せ

件名	平成28年度 北海道開発事業費（留萌開発建設部実施分）について
----	---------------------------------

お知らせ内容

平成28年度北海道開発事業費（留萌開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

	部 門	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
問 合 せ 先	全 体	留萌開発建設部	広報官	中尾 厚	0164-42-2393
	治水関係	留萌開発建設部	広報官	中尾 厚	0164-43-2393
	道路関係	留萌開発建設部 道路計画課	課 長	岡田 慎哉	0164-42-4526
	港湾・ 水産関係	留萌開発建設部 築港課	課 長	岡島 大二	0164-42-4816
	農業関係	留萌開発建設部 農業開発課	課 長	澁谷 靖	0164-42-2351

平成28年度

北海道開発事業費の概要

平成28年4月

留 萌 開 発 建 設 部

平成28年度 留萌開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	2,033	
道 路	9,133	
港 湾 整 備	797	
都 市 水 環 境	172	
農 業 農 村 整 備	547	
水 産 基 盤 整 備	496	
合 計	13,178	

- 注) 1. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。
 2. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある。

平成28年度事業概要

留 萌 開 発 建 設 部

【治水事業】

天塩川下流及び留萌川の河川整備

【道路事業】

深川・留萌自動車道 幌糠留萌道路
国道40号 天塩防災
国道231号 橋梁修繕ほか
国道231号 岩尾視距改良
国道232号 北海道232号耐震補強
国道232号 高砂橋架替
国道232号 防雪対策ほか
国道232号 防災対策ほか
国道232号 金駒内事故対策
国道232号 春日路肩改良
国道233号 東雲通り交差点改良
国道239号 霧立防災

【港湾整備事業】

重要港湾 留萌港
地方港湾 増毛港、羽幌港、天塩港

【総合水系環境整備事業】

天塩川下流の自然再生事業及び水辺整備

【農業農村整備事業】

実施地区	国営造成土地改良施設整備事業	更岸地区
実施地区	国営総合農地防災事業	産土地区

【水産基盤整備事業】

第3種 苫前地区
第4種 遠別地区
北海道第3種及び第4種漁港地区

治 水 事 業

【河川改修】

安全で豊かな生活基盤の形成を図るため、留萌川と天塩川下流の整備を促進します。

留萌川

留萌川では、昭和63年洪水等による被害を鑑み、流下能力の向上を目的に河口部導流堤の改築等を実施します。



天塩川下流

天塩川下流では、昭和56年洪水等による被害を鑑み、流下能力の向上を目的に堤防整備等を実施します。



【河川維持修繕】

留萌川・天塩川下流

樋門、排水機場等の河川管理施設が良好な機能を維持できるよう点検整備及び修繕を実施します。

また、堤防機能点検のため除草等を実施し、樹木の繁茂により河川管理施設に影響がある箇所については、伐採を実施します。

【堰堤維持】

留萌ダム

ダム管理に必要な管理施設の点検及び整備、管理用発電設備の整備、観測を実施するとともに、流木処理等を行い、管理の充実を図ります。



【総合流域防災対策事業】

大規模土砂災害危機管理の調査等を実施します。

道 路 事 業

<基本方針>

新たな北海道総合開発計画を踏まえ、「人が輝く地域社会の形成」、「世界に目を向けた産業の振興」及び「強靱で持続可能な国土の形成」を重点事項とし、北海道の強みである「食」や「観光」関連分野等における成長と競争力の強化、地域社会に活力をもたらす生産空間・基礎圏域の保持・形成を図るための基盤整備を推進するとともに、社会情勢の変化の中でも生産性の向上に資する事業を推進します。

また、北海道の豊かな資源・特性を活かし、「社会のベース」の生産性向上に資する防災・減災対策や老朽化対策等による国土強靱化を推進し、安全安心に暮らせる社会基盤の確立を図ります。

<事業内容>

1. 人が輝く地域社会の形成

【北海道型地域構造の保持・形成に向けた定住・交流環境の維持増進、世界に目を向けた産業の振興】

(1) 広域分散型の地域構造を支える交通ネットワークの形成

広域的な交流・連携の確保、生産地や観光地、空港・港湾等とのアクセス強化により、農林水産業・観光産業など地域経済を支える高規格幹線道路の整備を推進します。

深川・留萌自動車道 幌糠留萌道路
留萌大和田 I C～(仮称)留萌 I C
(平成31年度開通予定)



幌糠留萌道路

2. 強靱で持続可能な国土の形成

【強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成】

(1) 冬期交通の安全確保と暴風雪災害時におけるきめ細かな地域支援

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。また、関係機関相互の連携強化を図るとともに、自治体支援のため除雪機械の貸付やリエゾン^注の派遣による災害関連情報の共有等の支援体制構築について継続的に実施します。

(注：重大な災害の発生または発生の恐れがある場合に情報収集等を目的として自治体へ派遣する職員)

国道232号 防雪対策ほか

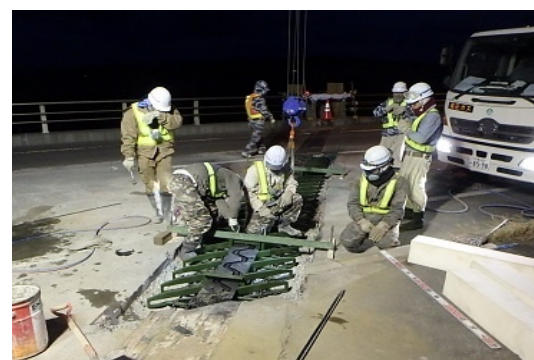


防雪対策

(2) 道路施設の老朽化対策

橋梁・トンネル等の5年に1度の近接目視による定期点検を着実に推進するとともに、点検結果に基づいた措置を計画的に実施します。

国道231号 橋梁修繕ほか



橋梁補修

(3) 道路の防災・震災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、橋梁等の耐震補強、道路斜面や越波等の防災対策を推進します。

国道40号 天塩防災

国道232号 北海道232号耐震補強
(平成28年度開通予定)

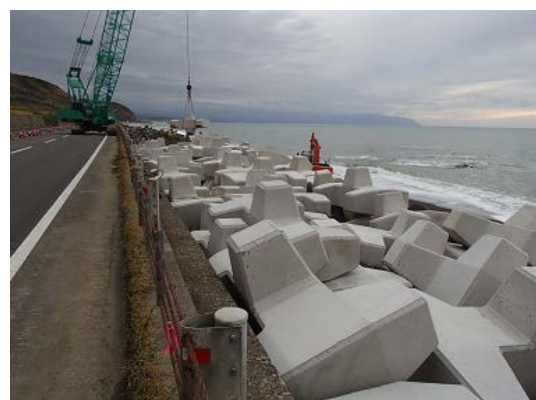
国道232号 高砂橋架替

国道239号 霧立防災

国道232号 防災対策ほか



北海道232号耐震補強(築別橋)



防災対策(越波)

(4) 交通事故のない社会を目指した交通安全対策の推進

事故データや地域の声に基づく事故の危険性が高い区間等における重点的な対策を実施する事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)に基づき、幹線道路のみならず身近な道路においても交通安全対策を推進します。

国道231号 岩尾視距改良

国道232号 金駒内事故対策
(平成28年度完成予定)

国道232号 春日路肩改良

国道233号 東雲通り交差点改良
(平成28年度新規事業化)



金駒内事故対策(登坂車線・中央帯)

港湾整備事業

【港湾改修事業】

重要港湾 留萌港

[外港地区]

港内の静穏度向上を図るため、南防波堤改良の整備を進めます。

[古丹浜地区]

船舶の安全な航行及び操船を確保するため、水深10m航路の整備を進めます。



地方港湾 増毛港

[本港地区]

小型船の輻輳や狭隘を解消し、荷役の効率化や安全性の向上を図るため、船溜波除防波堤及び水深2.5m泊地等の整備を進めます。



地方港湾 羽幌港

[本港地区]

小型船の輻輳や狭隘を解消し、荷役の効率化や安全性の向上を図るため、波除防波堤及び南船揚場等の整備を進めます。



地方港湾 天塩港

[本港地区]

船舶の安全な航行及び操船を確保するため、西外防波堤及び水深6m航路等の整備を進めます。



総合水系環境整備事業

【総合水系環境整備事業】

天塩川下流では、オジロワシ、オオワシが飛来、越冬できるかつて有していた環境の回復・保全を目標に、河岸の緩傾斜化等を行い、多様な汽水環境を創出し、渡りの中継地や生息・採餌環境の再生を図ります。



天塩川下流では、天塩町内において「天塩かわまちづくり」計画と連携し、まちづくりと一体となった水辺整備を推進します。



農業農村整備事業

留萌地域は、酪農、畑作及び水田を主体とした経営が盛んであり、経営の安定を目指した事業展開を行っています。

1. 実施地区

【国営造成土地改良施設整備事業】

更岸地区（受益面積 1,510ha）

老朽化した排水路の機能維持を図るため、国営造成土地改良施設整備事業「更岸地区」の整備を進めます。
（排水路1条）



更岸地区の工事施工状況

【国営総合農地防災事業】

産土地区（受益面積 2,289ha）

地盤沈下により機能低下が生じた農業用排水路及び農用地の機能を回復するため、国営総合農地防災事業「産土地区」の整備を進めます。
（排水路12条、暗渠排水等2,289ha）



産土地区の受益地状況

2. 調査計画

基幹農業水利施設の機能診断調査及び長寿命化対策のための調査を推進します。

また、機能保全技術の向上のため、ストックマネジメント技術高度化調査を行います。



用水管の孔食状況（長寿命化検討調査）

水産基盤整備事業

【特定漁港漁場整備事業】

留萌管内の第3種及び第4種漁港は、日本海有数の好漁場である武蔵堆の近傍に位置し、道内外のイカ釣り漁業、エビ籠漁業及び沿岸・養殖漁業を中心とした水産物の生産・流通拠点として、また、道内外へのホタテ種苗供給基地として重要な役割を担っています。

また、近年は中国、韓国へのナマコ、ホタテガイの輸出も盛んに行われるなど、我が国水産物の競争力強化につながる取組を行っています。

このことを踏まえ、平成28年度は「国産水産物の衛生管理や安定供給のための基盤強化対策」、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を重点的に推進します。

苫前地区（第3種）

漁船の航行に必要な水深を確保するための航路・泊地浚渫などの整備を推進します。

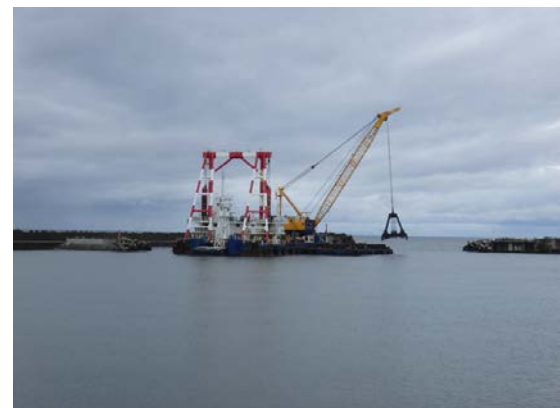
- ・水域施設：水深4.5m航路
水深4.5m泊地



遠別地区（第4種）

漁船の航行に必要な水深を確保するための航路・泊地浚渫などの整備を推進します。

- ・外郭施設：南防波堤（改良）
- ・水域施設：水深3.5m航路
水深3.5m泊地
水深2.5m航路



北海道第3種及び第4種漁港地区

苫前漁港の長寿命化を図るための岸壁の補修を行います。

- ・係留施設：水深4.0m岸壁（補修）